News Release

報道関係者各位

2026 年 10 月 6 日（火）
株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス

# 「SDA セーフティコンテスト」で 4 年連続団体総合優勝！
# 「銀のさら」が安全運転コンテストで見せる
# 全国規模での安全教育の取り組み

**株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：江見 朗）のグループ企業である株式会社ライドオンエクスプレス（以下：当社）は、2026 年 9 月 5 日（土）に開催された「第 27 回 SDA セーフティコンテスト」にて、当社から出場した「銀のさらチーム」が団体総合優勝を収めました。**
**秋の交通安全週間にあたり、当社における交通安全への想いと、安全を第一に考えた教育活動をご紹介いたします。**



## ■宅配の「安全運転」を競うセーフティコンテストで、団体総合優勝



全日本デリバリー業安全運転協議会（SDA）※・自動車安全運転センターが共催し、茨城県警察本部・一般財団法人全日本交通安全協会が後援する「SDA セーフティコンテスト」が毎年秋に開催されており、今年で 27 回目を迎えました。本コンテストはデリバリー業界の交通安全意識および運転技術の向上を目的としており、今回は SDA 会員である宅配チェーンから 6 社 42 名が参加しました。当社から出場した「銀のさらチーム」は、団体総合優勝を果たし、当社の高い交通安全意識と優れた運転技術を実証することができました。

セーフティコンテストの競技は、以下の 3 つの審査項目で行われます。
① 学科筆記テスト　：法令を中心とした基本的知識の習得状況を審査
② 法規走行競技　　：決められたルートにおいて、交通法規を遵守しながら走行できるかを審査
③ 中低速車両感覚走行競技　：課題（パイロンをすり抜ける等）に対して、技術を使いながら走行できるかを審査


学科表記テストの様子


中低速車両感覚走行競技の様子

試験後にはインストラクターの方より振り返りを実施いただき、安全運転についてのポイントの理解を深めました。
コンテスト出場にあたり、当社では事前に独自の全国大会を実施し、12 名の参加者を決定しました。
その後、本番に向けた強化練習を実施し、コンテストに臨んでいます。

**― 当社教育グループ SDA 担当者の想い（FC サポート部 FC 教育グループ 佐藤眞一）**
デリバリー企業として安全運転の徹底は最も重要な経営課題の一つです。本部として安全教育体制の強化に努める中、コンテスト前の研修や練習を通じてチーム力を高め、高い安全意識を共有できたことが成果に繋がりました。今回の学びや成果を全国の店舗教育プログラムへ反映させ、チェーン全体の安全運行と品質向上を推進してまいります。

**― コンテスト参加者の想い**
単なる成績追求にとどまらず、店舗やチェーン全体の安全運転に貢献したいという想いで挑みました。仲間との練習を通じて絆が深まっただけでなく、交通法規への関心を高め、最新情報を店舗へ共有する習慣も身につきました。日頃の法令順守と周囲への配慮の実践が結果に繋がったと実感しており、今後も一層の安全運転に努めてまいります。

※全日本デリバリー業安全運転協議会（SDA）とは
1993 年に創立した、宅配業界の交通安全管理体制の向上を図り、事業の健全な発展を実現するとともに、社会に貢献することを目指す宅配業者の協議会です。
WEB サイト：https://sda1.sakura.ne.jp/index.html

## ■ライドオンエクスプレスの安全の歴史と、現在の取組み

当社では、2011 年頃まで配達運転におけるサポートがほとんどなく、事故後のサポート・ケアのみが中心となっていました。その後、更に事故が増え続ける状況に危機感を覚え、SDA に加盟し、事故防止策を立て、交通安全意識、安全運転技術の習得を積極的に実施するようになりました。

― ライドオンエクスプレス 教育安全の基本行動
・アピアランスチェック
・安全運転 8 則の唱和
・プロテクター、ヘルメットの着用義務
・スタートアップ研修
・クルーコンテスト（企業独自開催兼予選会）
・追従講習（指導するための講習）、雪道講習（雪国の店舗で実施）
・安全運転実技講習会（バイク・四輪）

― ライドオンエクスプレス 配達運転時の安全運転 8 則
1．安全速度を守ります
2．カーブでスピードを落とします
3．一時停止で横断歩行者の安全を守ります
4．車間距離を充分に取ります
5．交差点では必ず安全を確かめます
6．走行中はスマートフォンを利用しません
7．すり抜け運転はしません
8．ヘルメットのあご紐をしっかりと結着します

## ■ライドオンエクスプレスが考える安全への強い想い

当社では、「死亡事故を出さない」という強い想いのもと、「どこでも・誰でも・安全」を第一として、様々な安全教育の取組みを進めています。また、今後更に伸長していくフードデリバリー業界において、今より一層配達員の安全や教育活動が重要視されていく中で、長年取り組んできたデリバリーの安全運転への想いを業界に「伝え続ける」ことを使命と考えています。

おいしさをお届けするフードデリバリーは、安全に商品をお届けしてこそ成り立ちます。当社では、今後もこの志を業界全体に繋いでいきたいと考えています。

**【「銀のさら」について】**

宅配寿司市場においてシェア No.1※ブランド。

本格的なお寿司をご自宅で楽しんでいただけるよう、厳選をかさねた自慢のネタを、ふんわり炊いたすし飯とともに、一貫一貫、ご注文をいただいてからお作りしています。

お子様からご年配の方まで、「おいしいお寿司をもっと身近に」をコンセプトに、商品力・サービス力に徹底的にこだわっています。

※株式会社富士経済（外食産業マーケティング便覧 2026No.1<宅配ずしチェーン・2025 年実績>）

**「銀のさら」公式 WEB サイト：https://www.ginsara.jp/**

**【株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス　概要】**

法人名：株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス

代表：代表取締役社長　江見 朗

所在地：〒108-6317 東京都港区三田 3-5-27　住友不動産東京三田サウスタワー17 階

電話：03-5444-3850

設立：2001 年 7 月 31 日

事業内容：フードデリバリーチェーンの経営管理業務

コーポレートサイト：https://www.rideonexpresshd.co.jp/

**本リリースに関するお問い合わせ**

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス　広報

担当：樋口（携帯 080-7767-3613）

TEL：03-5444-3850　FAX：03-5444-3616

e-mail：koho@r-rideon.jp